



Messe München

LASER World of PHOTONICS INDIA

ファイナルレポート

国際レーザー・オプトエレクトロニクス応用技術専門見本市
ボンベイ・エキシビション・センター
2019年10月17日～19日

2019年10月25日

LASER World of PHOTONICS INDIA 2019 インドにおけるレーザーとフォトニクスの大舞台

Summary

- 10カ国から142社の出展
- 多様な分野から4,538人の来場
- Reliance Industries社、Bajaj Auto社、Bombardier社など、著名なバイヤーの参加



Facts & Data

会 期	2019年10月17日(木)～19日(土) 午前10時～午後6時
会 場	ボンベイ・エキシビション・センター Bombay Exhibition Centre
主 催	Messe München - メッセ・ミュンヘン Messe Muenchen India Pvt. Ltd. - メッセ・ミュンヘン・インド
出 展 規 模	7,300 m ² (2018年:6,100 m ²)
出 展 企 業	10カ国から142社(2018年:13カ国から159社)
来 場 者 総 数	4,538人(2018年:11カ国から9,974人)
主 な 出 展 品	レーザー・オプトロニクス、光学、オプティクス、センサー・テスト・測定技術、サービス、レーザーシステム製造技術、光学測定システム、光学情報技術
出 展 日 系 企 業	(株)ハギテック 他
専 用 U R L	www.world-of-photonics-india.com (英語)

第8回 LASER World of PHOTONICS INDIA 2019 は、2019年10月17日から19日まで、インド・ムンバイのボンベイ・エキシビジョン・センターで開催され、来場者、出展社の両方から非常に好評であった。南部、北部市場の要求に対応した後、今回、西部市場でのレーザー産業の成長促進を図って、6年ぶりに再びムンバイで開催する運びとなった。7,300㎡の出展規模で、3日間にわたって開催された見本市は、多様なレーザー応用に関する製品やソリューションの引き合いに来場した4,538人を集客した。



今回の見本市は、Trumpf 社、IPG Photonics 社、Coherent 社、SLTL 社、Suresh Indu Lasers 社、Wuhan Raycus 社など、知名度も高く市場への影響力のある企業が出展を行い、また、新興企業が、焦点を当てた来場者に対して、自社のイノベーションが円滑に紹介できるプラットフォームとなった。自動車、製造、科学、学術、医学、防衛、ダイヤモンド産業、工業機械など、様々な分野の専門家が一堂に会した。

メッセ・ミュンヘン・インドの CEO Bhupinder Singh は、「この見本市は、様々な分野で、レーザー応用を加速させる促進剤となっている。現状は、Make in India Campaign(インドでつくろうキャンペーン)の路線に一致した形だ」と語った。

インド IPG Photonics のディレクター Tarun Mendiratta 氏も、当見本市について「LASER World of PHOTONICS INDIA は、膨大な数のインテグレーターやカスタマーとつながることができるという、弊社にとって非常にありがたいプラットフォームを提供してくれている。セミナーは、研究開発機関や学術界との交流チャンスを与えてくれ、ビジネスにとって大きな助けとなる」と語った。

見本市では、CALM Conference 2019、3D manufacturing Summit、Additive Manufacturing Zone、Laser Live Zone といった種々のサポートプログラムも開催され、業界の専門家から好評を博した。



さらに、Buyer-Seller Forum は盛況で、バイヤーから非常に高評であった。

Bhabha Atomic Research Centre (BARC) のサイエンティフィック・オフィサー Aseem Singh Rawat 氏は、Buyer-Seller Forum で、「Buyer-Seller Forum は、重要な売り手企業と意見交換し、疑問点を明らかにして解決策を見出すことができる優れたプラットフォームであり、主催者によつて的確に

企画されている。そして、現在利用可能なテクノロジーとその応用の観点から、広範な見解を提供してくれている」と語った。

LASER World of PHOTONICS INDIA では、レーザーエコシステムの全関係者が一つの場所に集まって連携をとっている。そのことに鑑みて、Laser Industry Association of India (LIAI) は、その設立を正式に発表する場としてこの見本市を選んだ。この団体の目的は、レーザーとその応用製品の様々な産業への浸透を図ること、そして、レーザー及びフォトニクス産業の支持団体を形成することである。

世界中で開催される LASER World of PHOTONICS 全体のエキシビジョングループ・ディレクター Claudia Sixl は、「LASER World of PHOTONICS が強固な世界的地盤を固めたことに続いて、レーザーとフォトニクスの世界的シナリオに、インド市場の必要条件をうまく適応させることができたことを大変うれしく思う」と、話を結んだ。



次回の LASER World of PHOTONICS India は、2020年9月23日~25日バンガロールで開催される。

詳細情報ならびに写真は、専用ホームページ www.world-of-photonics-india.com まで。

資料請求、出展申込み、各種お問い合わせ先:

メッセ・ミュンヘン 日本代表部

株式会社メッセ・ミュンヘン・ジャパン

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 3-20-3 ノアーズアーク虎ノ門 5 階

Tel.: 03-6402-4583 Fax: 03-6402-4584 E-mail: info@messe-muenchen.jp

URL: www.messe-muenchen.jp (日本語) www.messe-muenchen.de (英語 / ドイツ語)